

## 横浜信用金庫の環境への取組みについて

### 【《よこしん》の環境方針】

環境の維持および改善に努めることは企業市民としての社会的責任であり、環境への負荷の軽減に努力することは資源を消費する企業としての当然の責務と考えています。

当金庫の主たる営業基盤である神奈川県東部は、製造業、商業、サービス業などの産業がバランスよく立地する産業構造となっています。一方、郊外の丘陵地には里山と呼ばれる緑豊かな自然が広がり、そこを水源とする河川が東京湾や相模湾に注いでいます。当金庫は、このような都市と自然が調和した地域環境の保全を図り、地球温暖化防止への取組みを推進することで、地域社会の持続的発展に貢献してまいります。

### 【環境教育イベント『親子でエコ教室』】

地球環境問題をふまえ、小学生に「エコ」について楽しく学んでもらう“環境教育イベント”を、横浜美術館と連携して平成23年より夏休みに開催しています。

環境パフォーマー『らんま先生』による“エコ実験パフォーマンスショー”で「エコ」について楽しく学んだ後、横浜美術館子どものアトリエの先生と一緒に、エコに関するポスターを制作するプログラムとなっています。



### 【環境行動】

「オフィスでもマイバッグ・マイ箸」宣言

多くの家庭で浸透しているマイバッグ（エコバッグ）をオフィスにも広め、併せてマイ箸の持参を促進することで、ごみの発生抑制（リデュース）を図ろうという横浜市の呼びかけに賛同して、平成23年4月から実施しています。

《よこしん》では、各部店にマイバッグを常備し、昼休み等買い物に出る際にレジ袋をお断りするとともに、弁当等を購入する際にも割り箸をお断りするように努力しています。



### 【横浜市水道局への寄付】

平成25年10月に「水源エコプロジェクト協定（W-eco・p）」を締結し、横浜市の水源地である山梨県道志村の森林の整備費用を毎年寄付しています。

### 【その他の取組み】

- ・クールビズ（5月～10月）、ウォームビズ（12月～3月）
- ・その他、省電力・省燃料・省資源等への各種取組み